

## 働く姿が躍動する障害者就労支援事業

### 取組に至る背景・事業の目的

障害者の雇用は、法定雇用率により事業主に義務づけられており、多くは達成している状況にあるが、就労障害者に占める知的障害者や精神障害者の割合は低い。また、障害者から見た就労の率は決して高いものではなく、就労してもなかなか長続きしない現状がある。

本事業では、障害者が、社会貢献を実感できる魅力ある新たな就労支援と就労場所を創造し、障害者の経済的自立と社会参加の実現を目指した。

### 事業内容

トイレットペーパーの製造工程を整備し、知的障害者、精神障害者の就労訓練、一般就労へ繋げるためのマッチングなど、障害者の自立支援を行なっていく。

整備機器	用途
紙巻き取り機 (リワインダー)	ペーパーの巻き取り (ペーパーログ製造)
コンプレッサー	機械の作動補助、誤作動防止
エアードライヤー	ほか



【整備機械を使った作業の様子】

### 事業効果

平成 24 年 11 月からトイレットペーパーの製造を開始し、年度末までに、知的障害者 5 名が職業訓練を実施した。

うち 1 名は、当該事業所で正式に就労し、2 名は関連事業所へ就職、2 名は一般企業におけるトライアル雇用に至った。

その後も数名が当該訓練を受けた上で、一般企業訓練に移行する等、障害者の就労、社会参加のモデルケースとして、県内外から注目される取り組みとなっている。



【製品と梱包作業の様子】

### 工夫・苦労した点、課題、今後の取組など

機械の導入が当初予定よりも 2 か月ほど遅れ、年末からの納品となったことで、大口の顧客は次年度に向けた契約が決定している場合も多く、営業の難しさもあったが、平成 25 年 4 月施行の障害者優先調達推進法の追い風もあり、着実に受注も増えてきている。

今後も、障害者優先調達推進法の趣旨の普及を図りながら、顧客及び製造量を増やし、更に多くの障害者の就労支援の場として活動していきたい。

また、企業における障害者雇用の促進を図るため、企業のための障害者雇用研修の場としてのプログラムも提供していきたい。

#### 【選定のポイント】

障害者に就労機会を提供する新たな取組として確実に実績を挙げると共に、モデルケースとして県内外から注目されており、他への波及効果も大きい。

団体名 特定非営利活動法人 くれよん (飯田市)	事業タイプ	ハード事業
連絡先 0265-24-0904 (理事長 前島光明)	事業費	20,716,413 円
ホームページ	支援金額	5,000,000 円
<a href="http://park18.wakwak.com/~crayon904/index.html">http://park18.wakwak.com/~crayon904/index.html</a>		
メールアドレス npo904-campus2@bj.wakwak.com		